北光学園
シンボルマーク

# 北光だより

児童養護施設
北光学園
〒099−0702
北海道紋別郡遠軽町
生田原伊吹46番地3

## 「令和８年度に向けて」

園長　堤　茂樹

暖かい日が続くことが多くなり、生田原にもようやく春が巡ってきたようです。３月に本園から３人、きずなホームから１人の子どもたちが卒園して行きました。全員就職し、社会人として働いています。仕事や生活に対する不安も大きいと思います。苦しい時や辛い時もあることでしょう。しかし、夢や希望を忘れず、目標に向かって一歩一歩進んで行ってほしいと思います。

同じ３月に２人の子どもが本園に入所してきました。自画自賛と言われてしまうかもしれませんが、本園は子どもたちが豊かに育つ環境が整っていると自負しています。例えば、依存性が高く、脳への悪影響も指摘されているゲーム機やスマホの使用を制限しています。その代わりに、子どもたちは、グラウンドや体育館、スキー場（園舎を作る際に出た土砂を積み上げたもの）で思いっきり身体を使ったり、カードゲームや将棋、オセロ等の玩具で頭を使って遊ぶことが出来ます。これらのほとんどは、他の子と一緒にする遊びであり、コミュニケーションを必要とします。いろいろな遊びを通して、身体能力や知的能力、コミュニケーション能力を育んでいます。新しい子どもたちも本園で豊かな時間を過ごし、成長してほしいと心から願っています。

ここで、令和８年度の基本方針についてご説明したいと思います。北光学園は、今年度も引き続き「子どもたちが大切にされていると思えるような施設」を目指していきます。

子どもたちが大切にされていると思えるような施設を作っていくために、次の三つを大きな柱（重点目標）として事業を展開していきます。

（１）小規模化・地域分散化・多機能化・高機能化の推進

① 小規模化・地域分散化は、出来るだけ家庭に近い生活を子どもたちに提供していくことが望ましいという国の方針で、本園を小さくし、きずなホームのような地域小規模児童養

学園目標
「心」、「体」、「行」の調和がとれ、
心豊かでたくましく生き抜く子ども
を育てる。

護施設を多くするということです。しかし、人材確保が難しいこともあり、新たな地域小規模児童養護施設を作ることは現時点では難しい状況です。

② 多機能化・高機能化は、地域の子どもたちや家庭への支援を推進するということです。本園は入所児童だけではなく、地域の子どもたちを大切にする施設でありたいと考えており、児童家庭支援センターを併設し、地域の子どもたちとご家庭を支援しています。また、里親支援専門相談員を配置し、里子さんと里親さんの支援にも力を入れています。

（２）安全で安心できる生活の提供

① 子どもたちが安全で安心できる生活を実現するために、まず子どもの意見を聞き、それを尊重し、話し合い、「子どもの最善の利益」を考えて支援します。子どもの意見を聞くというと、子どもの意見を全部認めるというように思われる方もいるかもしれませんが、子どもの支援の最善の利益を考えるのが大人の責任です。大人の考えた最善の利益が、必ずしも子どもの意にそぐわないこともありますが、そこは子どもの気持ちに寄り添いながら、根気よく話していきます。子どもの特性や個性、生活歴などを理解した上で、丁寧に接することで、子どもたちが安全を実感し、安心して生活を送ることが出来るようになります。子どもたちが退所した後も、出来るだけアフターケアをしていきたいと考えています。

② 昨年度も園外で新型コロナウイルス感染症とインフルエンザが流行すると、防ぎきれず感染者が出てしまいました。マスクの着用や手洗い、うがいなどの基本的な感染防止対策をしっかり行い、少しでも感染しないようにしたいと思います。防災、防犯に関しても、消防や警察のご協力を得ながら実施する予定です。

（３）職員の確保と育成

① 実習生に声をかけて採用している他、職員募集サイトや大学等での講義、職場説明会などを通じて職員を募集し採用に繋げています。

② 外部講師を招いての講義、オンラインや動画配信などによる研修、全国や全道の児童養護施設協議会の研修、その他外部機関の研修に職員を派遣しています。

以上の方針に基づき、今年度も子どもたちが明るく元気で過ごせるよう支援を行っていきたいと考えています。

〇三月四日に北光学園の卒園式が行われました。答辞の一部分を紹介したいと思います。

私は三歳の時に北光学園に入所し、四月にはきずなホームに移動し

ました。今卒園するにあたり十五年を振り返ってみてあの時きずなホームに移動したことは私にとって良かったと思っています。泣いて我が儘を通そうとする私に妥協することなく根気よく、厳しくそして優しく育ててもらったことが少しずつ私を変えていったのだと思います。とにかく厳しく厳しく、そしてさらに厳しく育てられました。特に笑顔、挨拶、返事、優しさ、思いやりなど年齢に合わせてよく注意されました。きずなホームは女の子のホームなので座り方、言葉遣い、食事作法などの女の子らしさもうるさく言われました。語尾に「じゃん」をつけるともう一度やり直しです。このような生活をしながらたくさんの先輩がホームを卒園していきました。時々電話がかかってきたり、遊びに来たり泊まっていく人もいます。それは厳しさばかりではなくその分、きずなにいなければ経験できない楽しいことをたくさんさせてくれたからだと思います。色々な所へ出掛けたり、美味しい物を食べたり、お客さんもよく出入りしました。中には千葉や名古屋市などの遠くからも来てくれて一緒に食事をしたり、お話をしましたが笑顔、返事、気遣いの大切さを改めて知ることができました。

昨年の夏休みには函館までキャンプに行ってきました。私たちと同じ施設の国の子寮の子どもたちとの交流が目的でした。バーベキューや観光、食事会と三日間一緒に過ごしたのですがおもてなしや心遣いがすごくて驚きました。私たちより遥かに大人です。皆明るくて暗さは全く感じませんでした。日頃のしつけの大切さをつくづく感じた旅行でした。今はそんな生活に感謝しています。

お母さん、三歳から今まで育ててくれてありがとうございました。小さい頃はおっかない人だと思っていましたが大きくなるにつれお母さんのような優しさや思いを理解することができるようになりました。何度か泣きながら感情をお母さんにぶつけたことがありましたね。そんな私を受け止めてくれて何時間も話を聞いてくれました。あの時の温かさは決して忘れません。だから沢山の卒園生がお母さんの所に帰って来るのですね。私も帰って来るので、働き過ぎず待っていてください。

私たちはそれぞれ社会人として違う道を歩いていきますが困難なことにぶつかることが多々あると思います。学園でのでの生活や皆さんのことを思い出し、今まで色々な人とつないだ絆を大切にして乗り越えていきます。どうぞ見守っていてください。本当にありがとうございました。

令和八年　三月四日

卒園生代表　Ｓ・Ｍ

【新入生の抱負】

私が中学校に入って頑張りたいことは、苦手な社会の歴史です。他にも、勉強や部活、習い事の両立、中学生として責任を持った行動を取る等を頑張っていきたいです。

新中一　Ｙ・Ｔ

僕は音楽が苦手なので中学校で頑張りたいです。学校で友達を作り早く学校にも慣れて生活できるようになりたいです。

新中一　Ｒ・Ｍ

僕が高校に入学して頑張りたいことは、時間やスケジュールを守ることです。無駄なプライドを捨てて頑張って生活したいです。勉強のレベルも上がるので、しっかり勉強して成績を保てるようにしたいです。初めて経験する部活動が楽しみなので興味の持った部活に入部し、勉学との両立を目指したいと思います。高校生という自覚を持ち行動したいと思います。

新高一　Ｍ・Ｍ

僕が高校で頑張りたいことは、自分のなりたい職業に就けるような技術、知識を身につけることです。そのためには苦手なことも克服できるように頑張りたいです。高校は義務教育ではないので、自分で挑戦し色々なことを克服できるよう積極的に行動していきたいと思います。

新高一　Ｋ・Ｋ

高校生になったら、高校生という自覚を持ち周囲の手本になれるよう行動したいと思います。僕の目標は、世の中の役に立てるような社会人になることです。その目標を達成するには、諦めずに努力することが大事だと思うので有言実行していきたいと思います。友達も沢山作りたいです。

新高一　Ｒ・Ｈ

【新任職員挨拶】

「北光学園に勤めるにあたり」

児童指導員　藤田　喜祈

４月から児童指導員補として勤めることになりました、藤田喜祈です。私は北見工業大学大学院卒という、児童養護施設で働く者としては少し

異色の経歴です。

元々は保育士になりたいという夢がありましたが、高校生の頃に漫画「宇宙兄弟」に影響を受けて宇宙飛行士に憧れ、工業の道へ進みました。しかし学ぶうちに肌に合わないと感じ、子どもと関わりたいという思いが再び強くなっていきました。そこで児童相談所の一時保護所でアルバイトを始めたところ、出会う子どもたちの可愛さと、関わることの喜びに強く惹かれました。「もっと長期的に子どもを支援できる仕事をしたい」という思いが芽生え、児童養護施設で働く道を選びました。

北光学園の、日光が十分に差し込む建築と、山々に囲まれた自然環境がとても好きです。大学時代、河川敷を何時間も散歩することが私の趣味でした。なぜそんなに歩くのか自分でもわかりませんでしたが、言葉にならない悩みや葛藤を、自然の中で少しずつ整理し、成長していたのだと思います。子どもたちもまた、豊かな自然の中で過ごすことで、心を育んでいるのだと思います。この環境で子どもたちと向き合えることを、心から嬉しく思います。

専門外から来た未熟な者ですが、子どもたち一人ひとりの成長をそばで支えられる指導員となれるよう、精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 「ミスターゼロさんペガサスバンドさんの来園」

小四　Ｒ・Ｓ

今年もミスターゼロさん、ペガサスのバンドのみなさんが来てくれました。私は去年も楽しかった思い出があって、ミスターゼロさんのＤＶＤも観ていたので楽しみにしていました。ミスターゼロさんのマジックは、実際に前に出て一緒にマジックをさせてくれるので面白いです。ペガサスバンドのみなさんの演奏と一緒に「アンパンマンマーチ」や「花は咲く」を歌いました。練習の時より上手く歌えて、バンドのみなさんの演奏や歌声も格好良くて素敵でした。

大きなシュークリームをお土産にもらいました。クリームが甘くてとてもおいしかったです。また来年もその次の年もずっと来てくれたらうれしいです。楽しい時間をありがとうございました。

## 感謝申し上げます

（一月一日～三月三一日）

### ○ボランティア

・山本秀勝様　マジックショー
・ペガサス様　バンド演奏・歌披露

【寄附・寄贈等】

花岡美和様（遠軽町）、佐藤由美子様（生田原）、橋本浩輝様（生田原）、小林秀子様（北見市）、（株）ながさわ様（美幌町）、実祝プランニング　十文字様（兵庫県）、笹森秀美様（生田原）、アーバンデザイン株式会社　伊藤勇一様（旭川市）、堀江由美子様（生田原）、（有）アクト警備オフィス代表取締役　天間勝美様（札幌市）、ミスターゼロ　山本秀勝様（旭川市）、北見洋菓子協会会長　苅谷祐一様（北見市）、佐藤敬子様（豊富町）、佐藤真智子様（北見市）、ＪＡＬ　伊藤信彦様、田中利勝様（神奈川県）、餃子の王将イオン北見店様（北見市）、長谷川育子様（常呂町）、田中憲一様、村松悦子様（名古屋市）、原田典朗様（北見市）、菅野由美子様、米内山勝太郎様（遠軽町）、岩崎美幸様（北見市）、カーブス根室様（根室市）、カーブス北見様（北見市）、尾形比呂子様、吉田久子様（生田原）、コープさっぽろ様（北見市）

【一般寄付】

横瀬兼二様（東京都）、安藤達様（生田原）、米内山邦子様（遠軽町）、飯田壮一様（北見市）、網走市女性保護の会様（網走市）

■行事予定

◇五月

一日（金）　（紋）開校記念日
二日（土）　（遠）開校記念日
五日（火）　子どもの日の行事
七日（木）　（中）開校記念日
一三日（水）　職員会議・給食会議
一六日（土）　空瓶古紙回収
一七日（日）　空瓶古紙回収予備日
二一日（木）　（幼）親子遠足
二四日（日）　（遠）高体連～二三日
二五日（月）　避難訓練
　（遠）振替休日
　（紋一）校内実習
～二九日
　（紋二）現場実習
～六月五日
二六日（火）　（紋三）見学旅行
～二九日
三〇日（土）　生田原大運動会
　家庭・ふれあい通信日

◇六月

一日（月）（小中）振替休日
三日（水）職員会議
八日（月）（紋）学校説明会
～九日　給食会議・職員会議
一二日（金）（小）全校参観日
一六日（火）（紋三）現場実習
～二〇日
一七日（水）（中）前期中間テスト
職員会議
一九日（金）（幼）運動会総練習
二〇日（土）焼き肉パーティー
二一日（日）避難訓練
二三日（火）（中三）修学旅行
～二五日
二四日（水）職員会議
二五日（木）（小三）見学学習
二六日（金）（小一～四）遠足
二七日（土）（幼）運動会
家庭・ふれあい通信日

◇七月

一日（水）職員会議
四日（土）ヤマベまつり
（紋二・三）
まちなかそ～らん
七日（火）（紋）休業日
八日（水）（小五・六）宿泊研修
～九日　給食会議・職員会議
一〇日（金）（小五・六）休業日
一一日（土）（遠）学校祭～一二日
一二日（日）（小）開校記念日
一三日（月）（遠）振替休日～一四日
一五日（水）職員会議
一六日（木）北光学園創立記念日
（小四）見学学習
一八日（土）避難訓練
二二日（水）職員会議
二四日（金）（遠）夏期休業
二五日（土）家庭・ふれあい通信日
（幼小中紋）夏期休業
二七日（月）キャンプ～二九日

◇八月

一六日（日）生田原夏祭り
一九日（水）（小中）始業式
給食会議・職員会議
二一日（金）（幼遠）始業式
二二日（土）避難訓練
二四日（月）（紋）始業式
二六日（水）（中）前期期末テスト
職員会議
二七日（木）（小二）見学学習
二九日（土）家庭・ふれあい通信日

※夏休み中帰省、ショートステイを予定していますが期間は未定です。

■編集後記

北光だより第１６０号発行となりました。今後も北光学園、きずなホーム、子どもたちの様子を沢山お伝えできたらと思います。今年度もよろしくお願いいたします。

次号の発行は８月頃を予定しております。

【基本理念】
親の心で子どもの自立支援
【ホームページ】
http://www.hokkougakuen.jp

子ども家庭支援センターオホーツク
電話　０１５８―４５―３２１１
メール kodomo. ks. ohotsuku@wine
plala. or. jp
相談料無料。匿名でも結構です。

**北光学園在園数**

（四月一日現在）

| | 幼児 | 小学生 | 中学生 | 高校生 | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 男子 | １ | ５ | ７ | ８ | ０ | ２１ |
| 女子 | ０ | ２ | ２ | ４ | ０ | ８ |
| 合計 | １ | ７ | ９ | １２ | ０ | ２９ |

【定員】　四〇名

**地域小規模児童養護施設在園数**

（四月一日現在）

| | 幼児 | 小学生 | 中学生 | 高校生 | その他 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 男子 | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ | ０ |
| 女子 | １ | １ | ２ | ０ | ０ | ４ |
| 合計 | １ | １ | ２ | ０ | ０ | ４ |

【定員】　六名